

2024年7月26日

三井住友海上火災保険株式会社  
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社  
三井ダイレクト損害保険株式会社  
MS&ADグランアシスタンス株式会社  
一般社団法人日本自動車連盟

～EVユーザーの不安を解消し、脱炭素社会の実現を後押し～

## 電気自動車の普及を見据えた「電欠現場駆け付け充電サービス」の トライアルを開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（代表取締役社長：船曳 真一郎）、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）、三井ダイレクト損害保険株式会社（代表取締役社長：河村 隆之）、MS&ADグランアシスタンス株式会社（代表取締役社長：鈴木 省一）、および一般社団法人日本自動車連盟（会長：坂口 正芳、以下「JAF」）は、電気自動車（EV）が公道で電池切れ（以下「電欠」）を起こした際の「電欠現場駆け付け充電サービス」のトライアルを開始します。

各社は、将来的なEVのさらなる普及を見据え、ロードサービスの拡充を通じてEVユーザーの不安解消へつなげるとともに、脱炭素社会の実現に貢献していきます。

### 1. 背景

脱炭素社会の実現に向け、EVの普及が一層期待されています。一方で、お客さまから「公道における電欠が不安※1」「現場で充電してすぐに走行したい」などのご要望が寄せられていました。これを受け、ロードサービスの一環として、EV電欠発生時に現場へ駆け付け、その場で充電するサービスの検討に至りました。

※1：現在、三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保、三井ダイレクトの3社は、ロードサービスにおいて最寄りの充電ステーションまでのレッカーサービスをご提供しています。

### 2. トライアルの概要

#### （1）サービス提供の流れ

三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保、三井ダイレクトいずれかのロードサービス専用コールセンターに、お客さまからEV電欠発生のお申し出を受けた場合、現場で充電可能な充電器を搭載したJAFのサービスカーが現場へ駆け付けます。その場で充電を行うことで、最寄りの充電ステーションまでのレッカー等による移動等の時間を短縮し、電欠現場からすぐに走行を再開いただけるようになります。なお、雨天の場合、充電器の特性上、本サービスをご提供できません。また、電欠発生場所等によって、本サービスをご提供できないことがあります。その場合は、従来通り、レッカー車を手配します。

#### <サービス提供のイメージ>



#### （2）実施期間

2024年7月下旬～2025年7月下旬（1年間）

（十分な検証結果を得られた場合、予告なく本トライアルを終了する場合があります）

(3) 実施地域<sup>※2</sup>

北海道・東北エリア	札幌市街地中心、仙台市街地中心
関東エリア	東京都心、千葉市街地中心、さいたま市街地中心、川崎市街地中心、横浜市街地中心、横須賀市街地中心
中部エリア	名古屋市街地中心、岡崎市街地中心、浜松市街地中心
関西エリア	大阪市街地中心、堺市街地中心、神戸市街地中心
中国・四国エリア	山口市街地中心、高松市街地中心
九州エリア	福岡市街地中心、熊本市街地中心

※2：充電器を搭載した車両の配備状況によって、対象地域を拡大する予定です。

(4) 各社のロードサービス専用コールセンター

三井住友海上	0120-096-991 (24時間365日)
あいおいニッセイ同和損保	0120-024-024 (24時間365日)
三井ダイレクト	0120-638-312 (24時間365日)

3. 今後の展開

本トライアルを通じて、サービスの実効性や効果の検証、ノウハウの蓄積を図るとともに、以下のようなお客さまの利便性向上を目指していきます。

- (1) 将来的な自動車保険付帯ロードサービスにおける「電欠現場駆け付け充電サービス」の提供
- (2) JAF会員向け「無料サービスの適用範囲拡大」の実現

以上